

## カンダマイマイ

九州の一部の地域で見られる小さなカタツムリの仲間です。照葉樹林内の落ち葉の下や集落周辺の林縁などに生息しています。

普段よく目にするカタツムリと同じマイマイ属というグループに入り、日本産のものだけで135種が知られています。多くの種類がある一方、識別の難しさや住みかの多様さにより、それぞれがどのような生活を送っているのかは謎に包まれています。

本種も町内の森の周辺数カ所で確認されていますが、生息地の変化に弱いので、道路整備といったちょっとした人為的な影響により、生態が分からないままで消失することが懸念されています。

